

委員会所管事務調査報告書

各常任委員長より、所管事務調査報告書の提出があったので、これを報告する。

平成 31 年 3 月 4 日提出

奈井江町議会議長 森 山 務

記

1. まちづくり常任委員会

- ◎委員会開催日 1月29日
 - 調査事項 調査第1号 ないえ温泉の管理運営について(現地調査含む)
担当課の出席を求め提出された資料の説明を受け質疑を行った後、現地調査を実施し検討した。
 - 説明員 ふるさと商工観光課長、ふるさと商工観光主幹
 - 調査内容
 - 1. 利用状況について
 - 2. 収支状況について
 - 3. 指定管理者による年間事業総括について
 - 4. 指定管理者独自の設備投資実施状況について
 - 5. 修繕の状況について
- ー別紙のとおりー
- 意見・要望
施設利用状況、収支状況においては、利用者が減少傾向にあり、収支もマイナスであったことが報告された。
また、指定管理者独自での多額な設備投資や、売上増につながる企画の考案、

効率的な人の配置、経費のコストダウンなどの取り組みも報告された。

今後も、月間業務報告書の分析と現状を十分に把握しながら、指定管理者と協議、連携を図り、本町の観光拠点施設として適切な管理運営に努めていただきたい。

町としてもホームページに温泉のPRを掲載するなど、積極的に支援するとともに町民の声をこれまでと同様に指定管理者へ伝えていただき、町民の期待に応えるよう努力願いたい。

◎委員会開催日 2月6日

○調査事項 調査第2号 学校経営について（現地調査含む）
担当課の出席を求め提出された資料の説明を受け質疑を行った後、現地調査を実施し検討した。

○説明員 教育委員会事務局長、教育支援係長

○調査内容

- ・奈井江小学校について
 1. 学校経営方針
 2. 地域連携・小中高連携事業
 3. 児童数と教職員構成
 4. 学校評価（保護者、職員、児童）
- ・奈井江中学校について
 1. 生徒数
 2. 教育目標
 3. 学校の様子
 4. 当面する課題、改善策
 5. 目標達成のための具体方策
 6. 家庭や地域との連携
 7. 進路状況
 8. 教職員一覧
 9. 経営プラン（ロードマップ）
 10. 学校評価（保護者、生徒）

－別紙のとおり－

○意見・要望

学校経営において、授業評価や学校評価の情報発信を学校全体で取り組まれ、保護者・地域に信頼される学校づくりに努めていることを評価するものである。

小学校では、外国語の教科化により、教職員の英語指導力の向上のため校内研修の取り組み等が報告された。当町では認定こども園から、英語教育を実施しており、今後も英語教育の充実を望むものである。

中学校では、家庭での生活習慣や家庭学習に課題があるため、「学習のてびき」を活用し学校全体で取り組んでいることが報告された。「公設塾」とも連携し基礎学力の定着に努めていただきたい。

I C T環境では、子どもの理解が深まるよう効果的な授業実践や、機器の選定に努めていただきたい。

また、児童虐待等が社会問題となっているが、引き続き、関係機関との連携を深めながら、子どもにとって安全安心な生活環境を整えることを努力願いたい。

奈井江商業高校では、学校側のご理解をいただき視察を行った。

高校では、資格取得、進学、就職も順調に推移しており、小中学校、大学との連携をはじめ、地域づくりへの参画など、今後とも、教育活動、地域活動など大いに期待するところである。

生徒確保では、町と学校等が連携し、今後とも支援が継続されるよう望むものである。

◎委員会開催日 2月12日

○調査事項 調査第3号 交流プラザみなクルの管理運営について
(現地調査含む)

担当課の出席を求め提出された資料の説明を受け質疑を行った後、現地調査を実施し検討した。

○説明員 ふるさと商工観光課長、ふるさと商工観光主幹

○調査内容

1. 利用状況について
2. コミュニティカフェの状況について
3. 北翔大学・同大学短期大学部との連携事業の状況について

—別紙のとおり—

○意見・要望

利用者数は減少傾向にあるが、葬儀での利用は町内の5割以上がみなクルで実施されていることが報告された。町民から利便性など、高く評価され定着していることが伺える。

また、北翔大学との交流事業、町内関係団体によるイベント、コミュニティカ

フェの開設などにより、町民が気軽に利用できる取り組みも報告された。

今後も、適正な管理運営に留意し、関係課が連携し事業を実施するとともに、担当課としても中心市街地におけるコミュニティの拠点施設として、多くの町民に利用されるよう工夫をこらし、利用者ニーズを的確に捉えた運営を望むものである。

◎委員会開催日 2月12日

○調査事項 調査第4号 職員の給与と業務体制について
担当課の出席を求め提出された資料の説明を受け質疑を行い検討した。

○説明員 まちづくり参事、まちづくり課総務係長

○調査内容

1. 職員の給与について

- ①職員の給与体系
- ②給料
- ③職員手当
- ④職員給与費の状況

2. 職員の業務体制について

- ①職員数の推移
- ②組織機構

－別紙のとおり－

○意見・要望

職員給与の状況について、給与の仕組み、職員手当、独自削減の取り組み、ラスパイレス指数、職員数の推移などが報告された。

人事評価制度については、職員のやる気を引き出し人材育成につなげ、職員の資質や、住民サービスの向上となるよう期待をするものである。

これまでも、厳しい財政状況に対応して行政運営が進められてきたところであるが、今後においても人口減少が進む中、事務事業の効率化を図り、定員管理の適正化に努めていただきたい。

2. 広報常任委員会

◎委員会開催日 12月21日
○調査事項 議会広報の実施、調査及び研究について
・調査内容 ①議会だより第14号誌面構成について

◎委員会開催日 1月15日
○調査事項 議会広報の実施、調査及び研究について
・調査内容 ①議会だより第14号の校正について

◎委員会開催日 1月22日
○調査事項 議会広報の実施、調査及び研究について
・調査内容 ①議会だより第14号の校正について

◎委員会開催日 1月31日
○調査事項 議会広報の実施、調査及び研究について
・調査内容 ①議会だより第14号の校正について